

令和6年度 IT 広聴事業（e-モニター）実施結果
「DV 防止及び困難女性支援に関するアンケート」

実施主体：三重県総務部広聴広報課（業者委託）

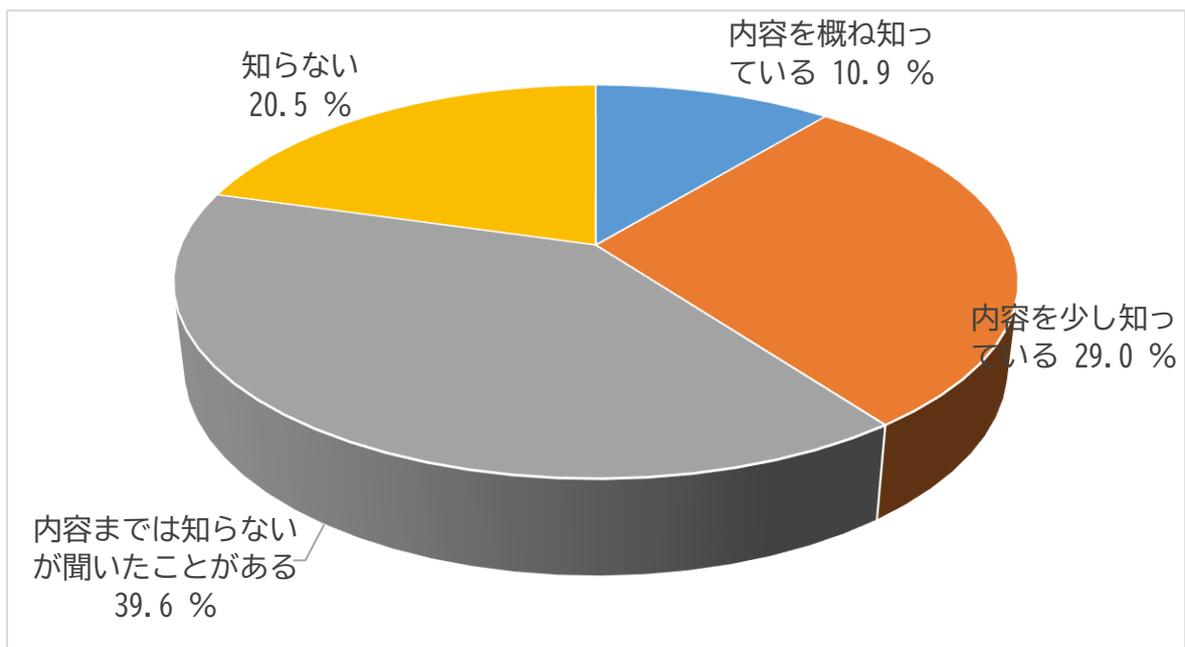
調査方法：インターネットを活用したアンケート調査

調査対象：三重県内在住の方

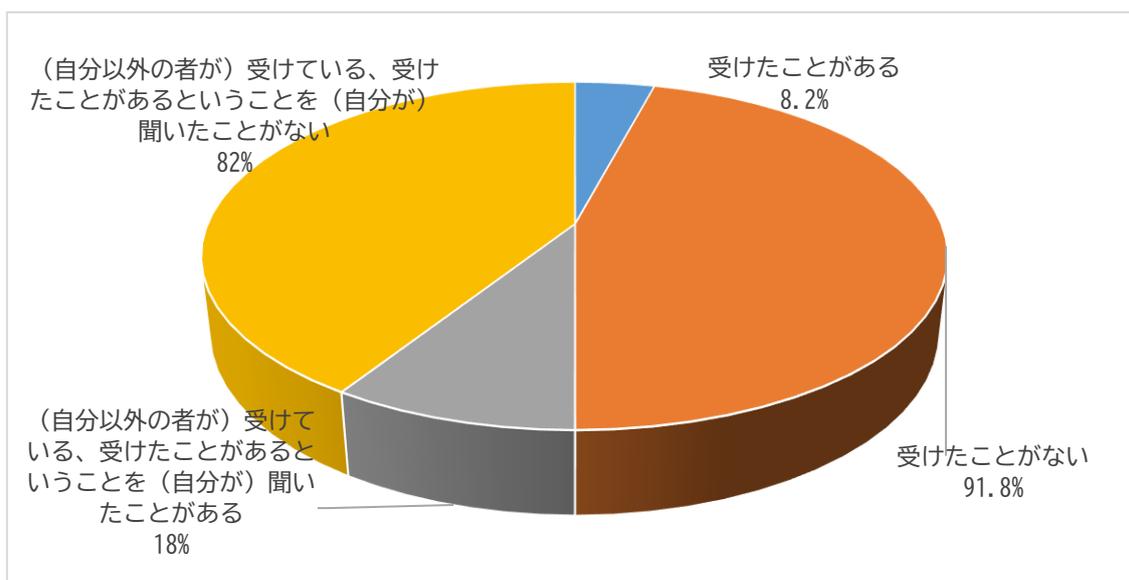
対象者数：1,000 名

※対象者の抽出方法が無作為抽出ではないため、アンケート結果は参考数値となります。

Q1 あなたは、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」（通称 DV 防止法）を知っていますか。

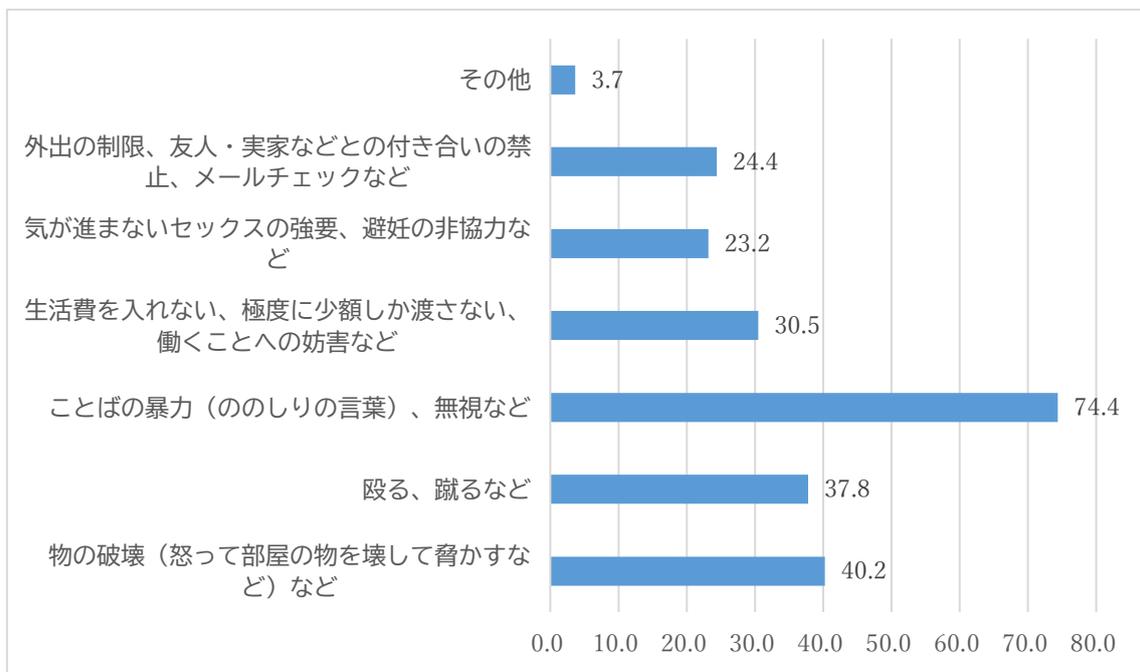


Q2 DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、配偶者や恋人など親密な関係にある、又はあった人からの暴力を指します（①身体的暴力、②精神的暴力、③経済的暴力、④性的暴力、⑤社会的暴力、これらは重複することもあります。）あなたはDVを受けたことがありますか。または、あなたの身近な方から、DVを受けている、受けたことがあると聞いたことがありますか。当てはまるものすべてを選んでください。

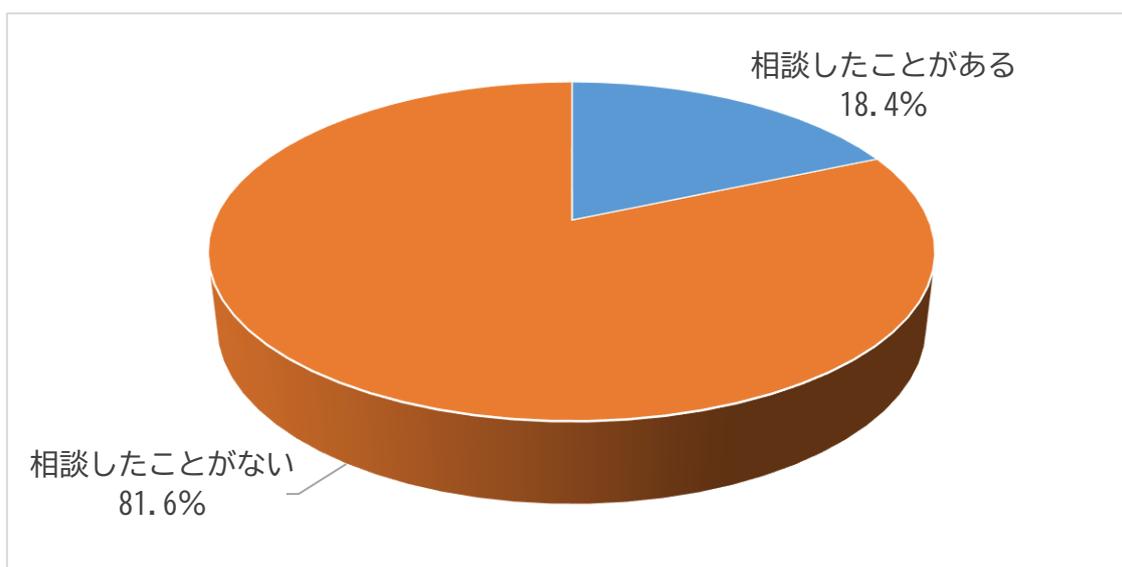


※「あなたはDVを受けたことがありますか。」と、「あなたの身近な方から、DVを受けている、受けたことがあると聞いたことがありますか。」とで別集計（それぞれの設問の有無で合計100%になるように集計）

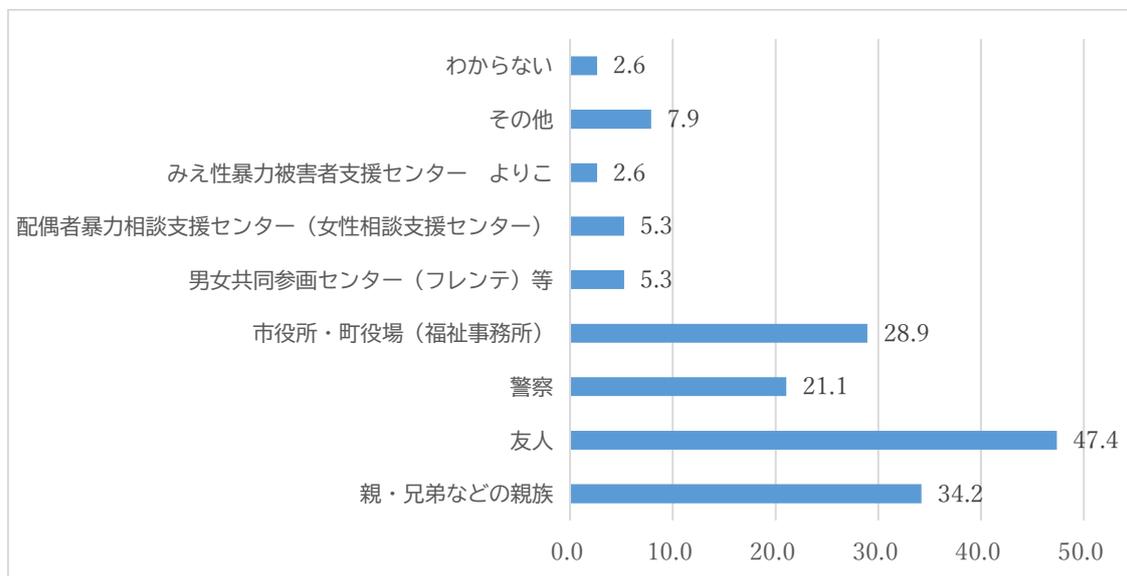
Q3 Q2で、「受けたことがある」とお答えいただいた方にお聞きします。どのような暴力を受けたことがありますか。当てはまるものすべて選んでください。



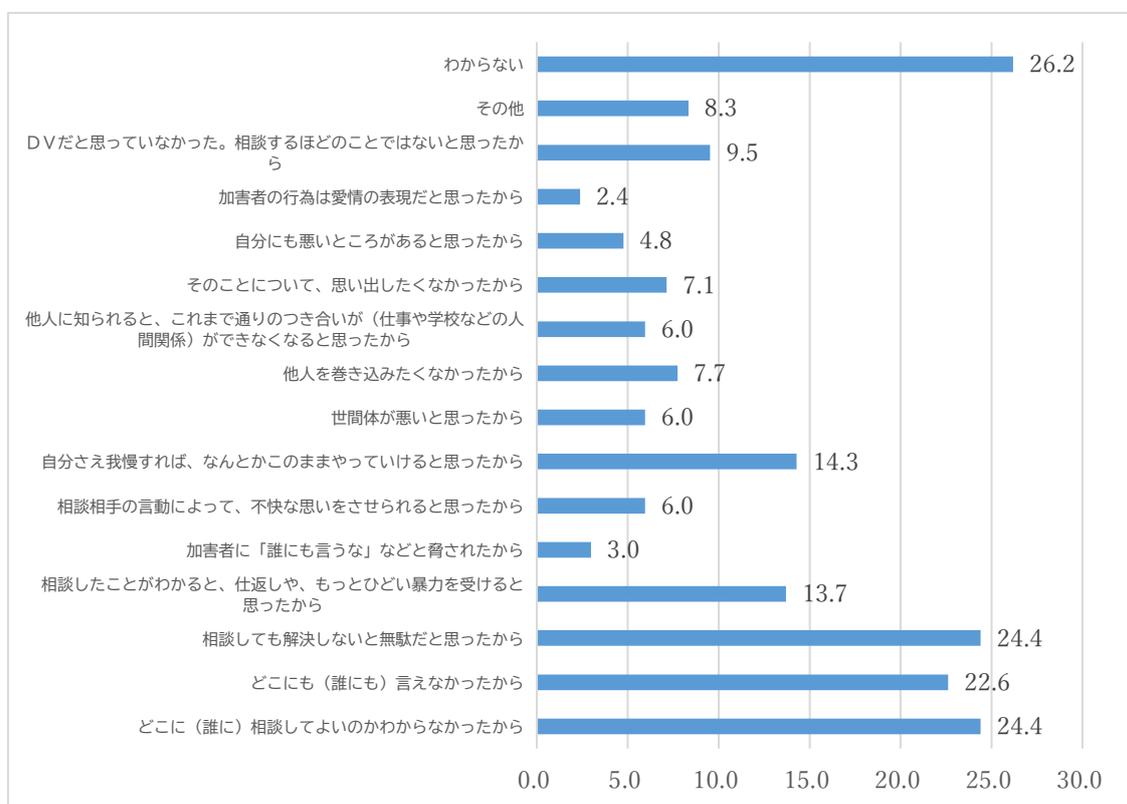
Q4 Q2で「受けたことがある」、「(自分以外の者が) 受けている、受けたことがあるということ（自分が）聞いたことがある」と回答された方にお聞きします。あなた、又はあなたの身近な方がDVを受けたとき、どこ（だれ）かに相談したことがありますか。



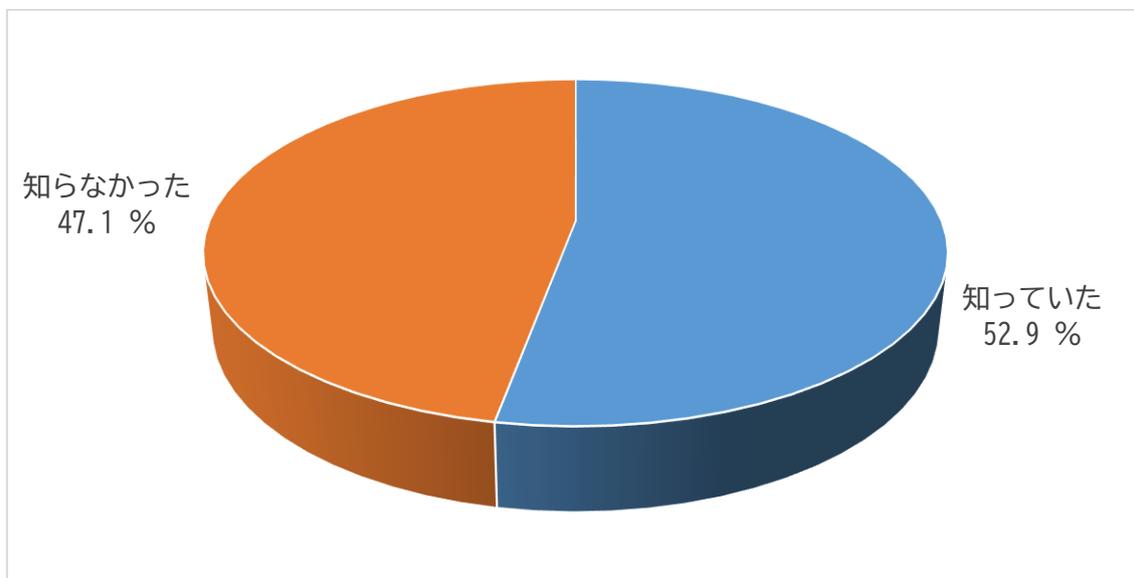
Q5 Q4で、「相談したことがある」とお答えいただいた方にお聞きします。どこに（誰に）相談しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。



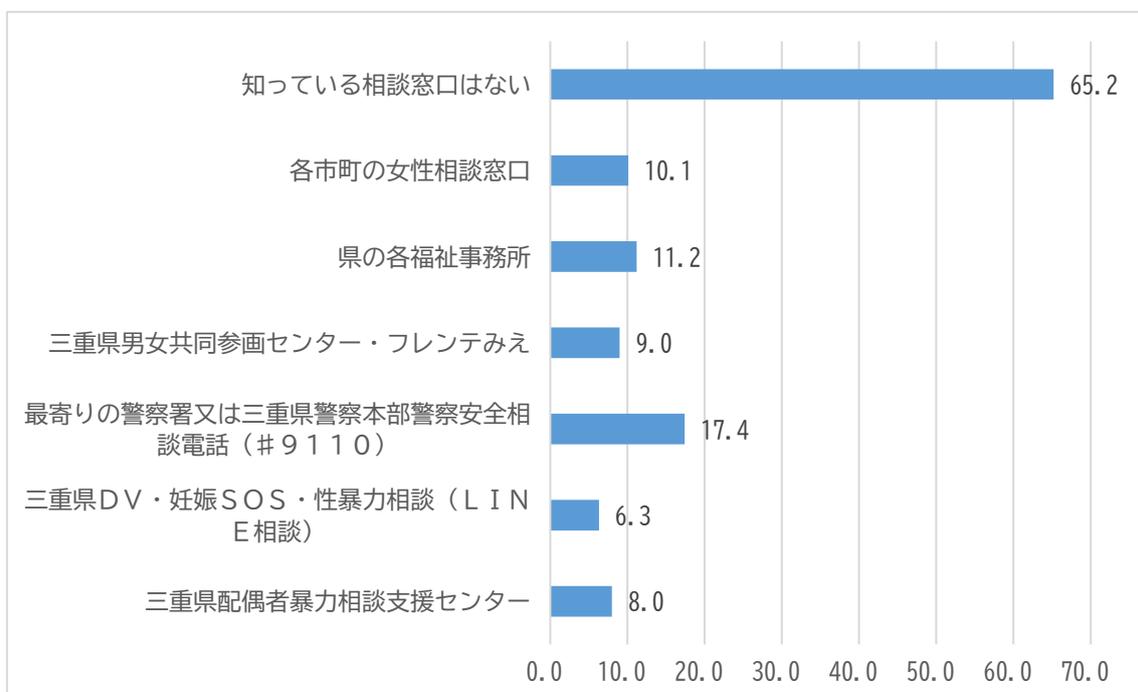
Q6 Q4で、「相談したことがない」とお答えいただいた方にお聞きします。相談しなかった理由について、あてはまるものをすべて選んでください。



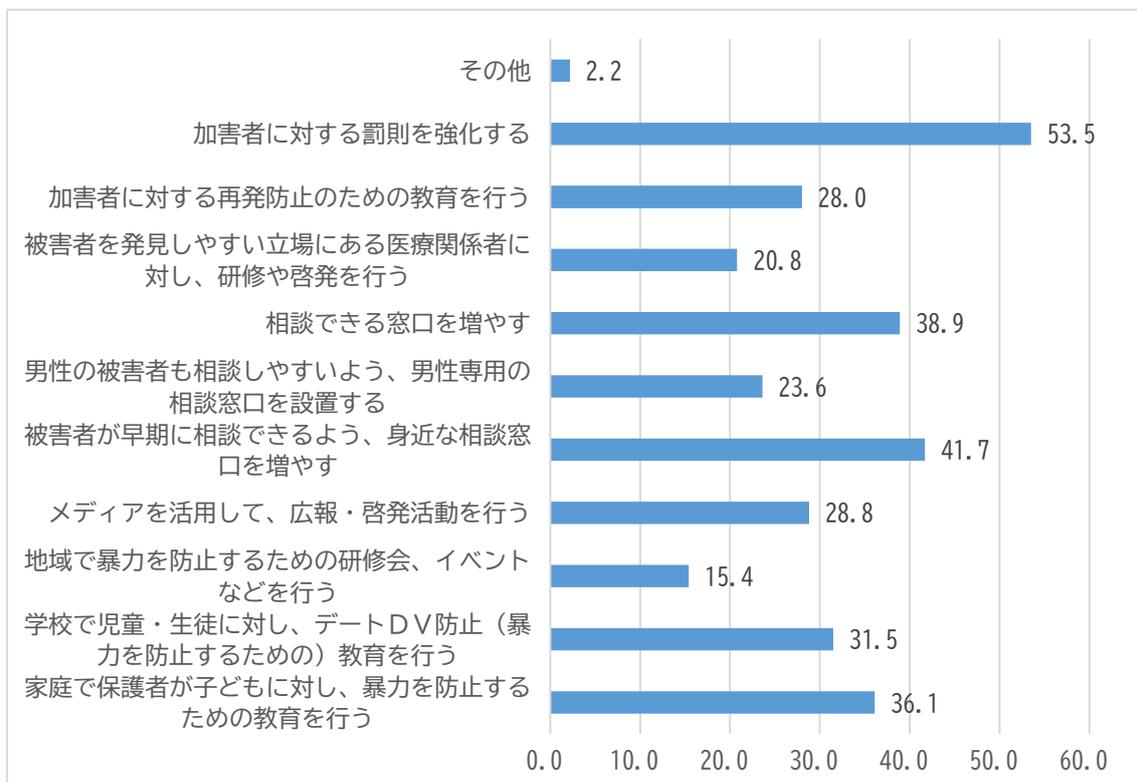
Q7 あなたは、子どもの前で親がDVを受けた場合、子どもの心に深い傷を与え、児童虐待（「面前DV」という）にあたることを知っていましたか。



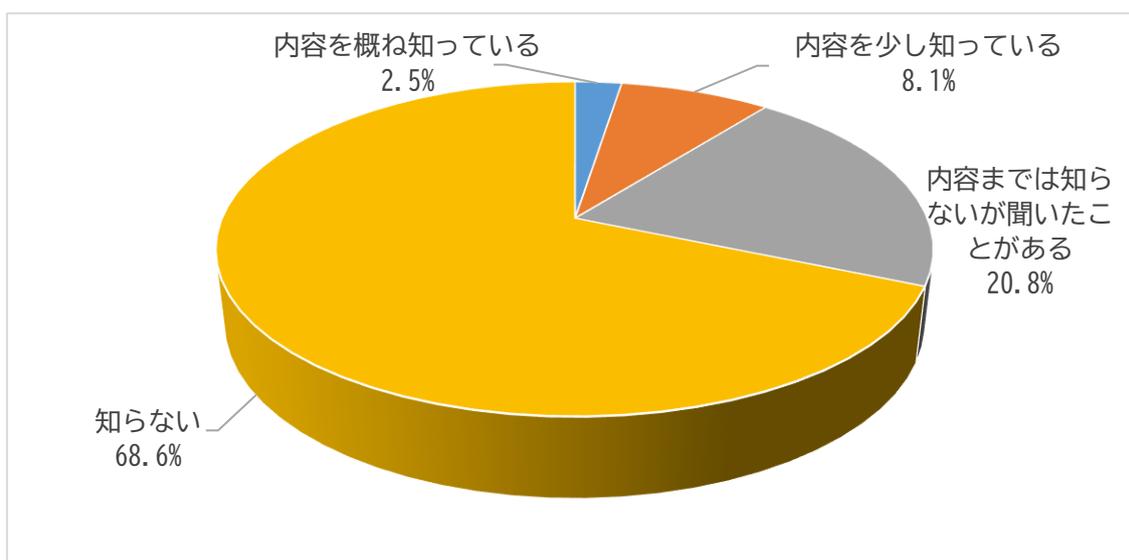
Q8 県や市町等では次のようなDV相談窓口を設置しています。あなたが知っている相談窓口をすべて選んでください。



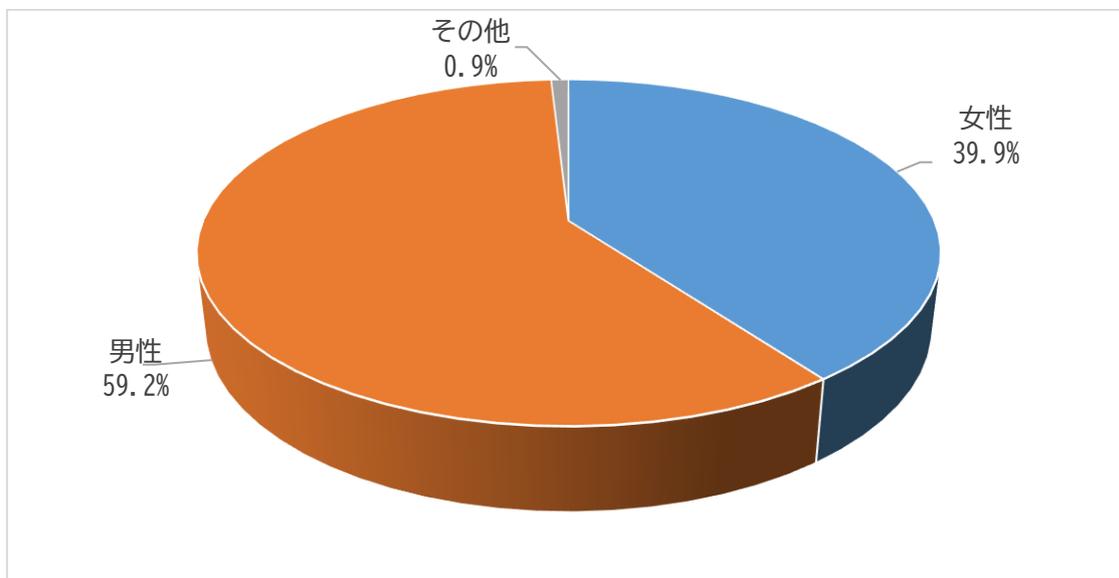
Q9 あなたは、DVを防止するためには、どのようなことが必要だと考えますか。必要だと思うものをすべて選んでください。



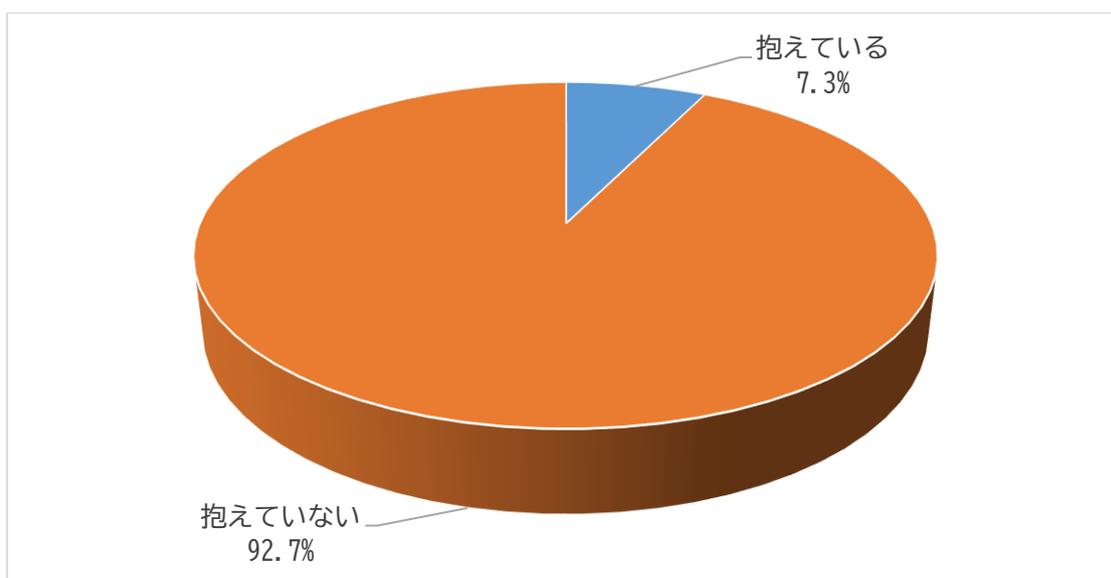
Q10 あなたは、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」（通称困難女性支援法）を知っていますか。



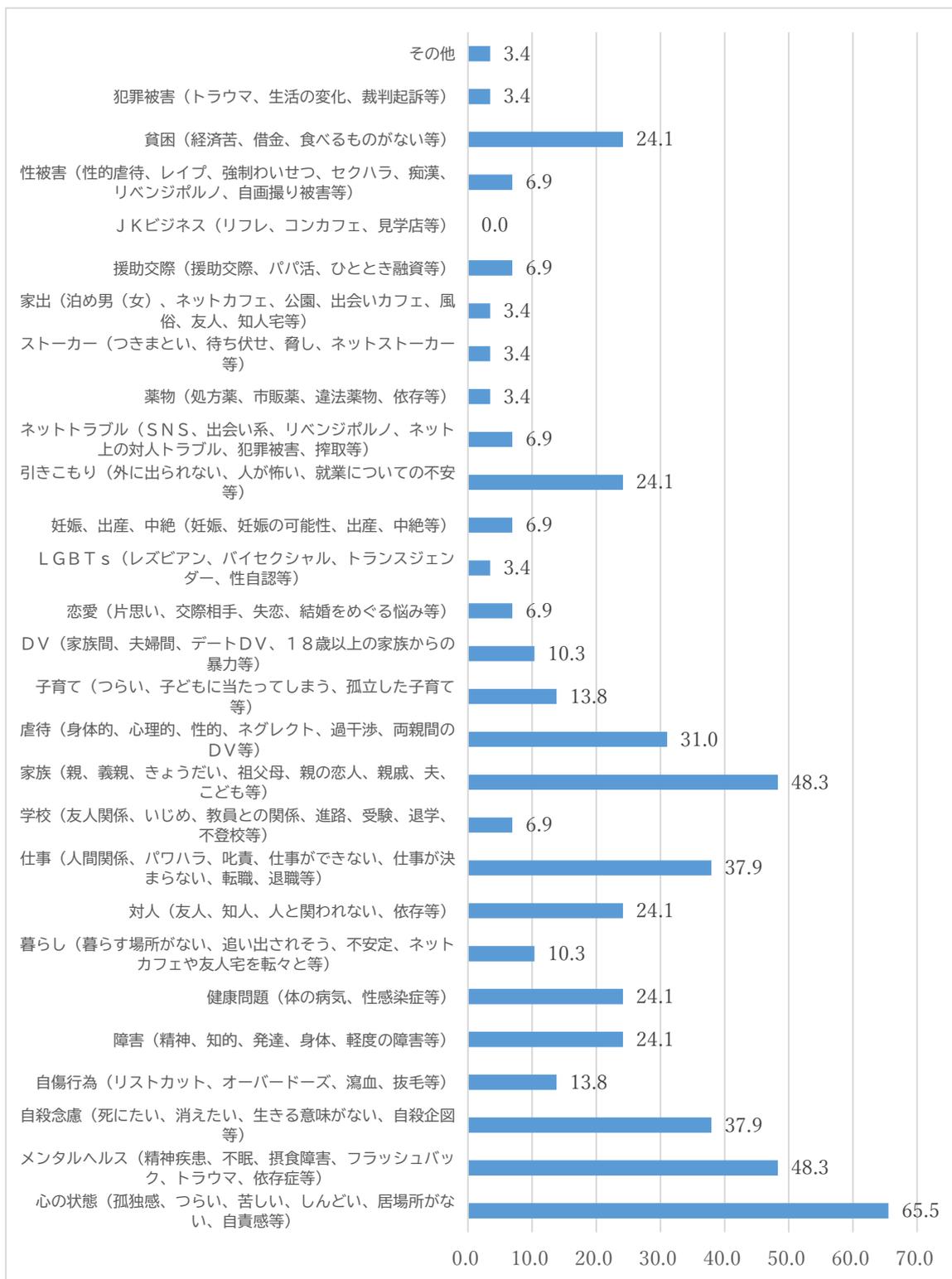
Q11 以下の設問の回答に関係するため、あなたの性別（自認する性）をお答えください。



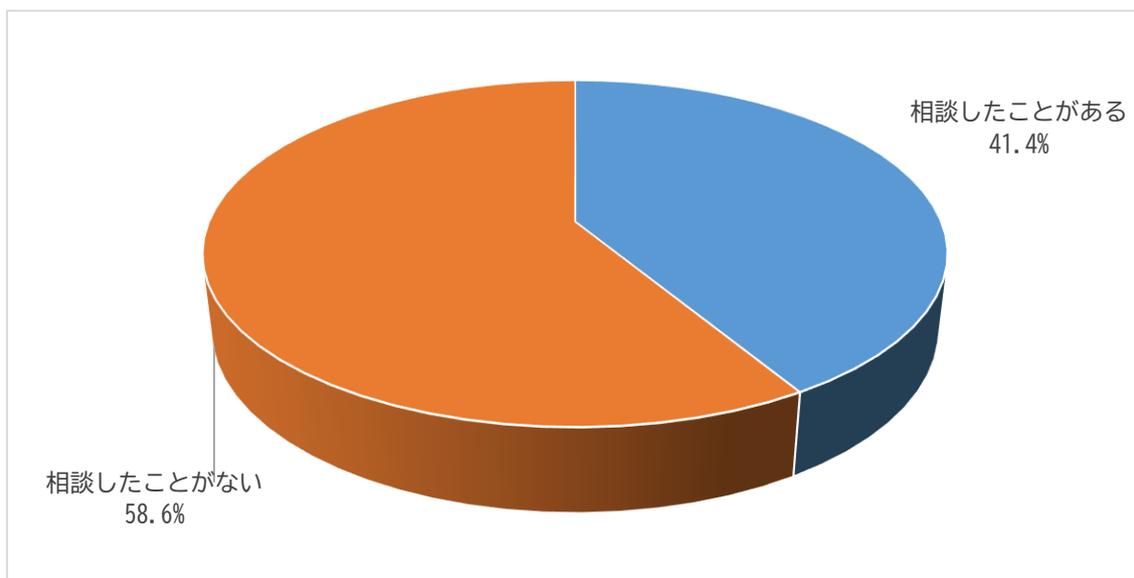
Q12 Q11で、「女性」とお答えいただいた方にお聞きします。困難な問題を抱える女性とは、「性的な被害、家庭の状況、地域社会との関係性その他の様々な事情により日常生活又は社会生活を円滑に営む上で困難な問題を抱える女性（そのおそれのある女性を含む。）」を指します。あなたは困難な問題を抱えていますか。



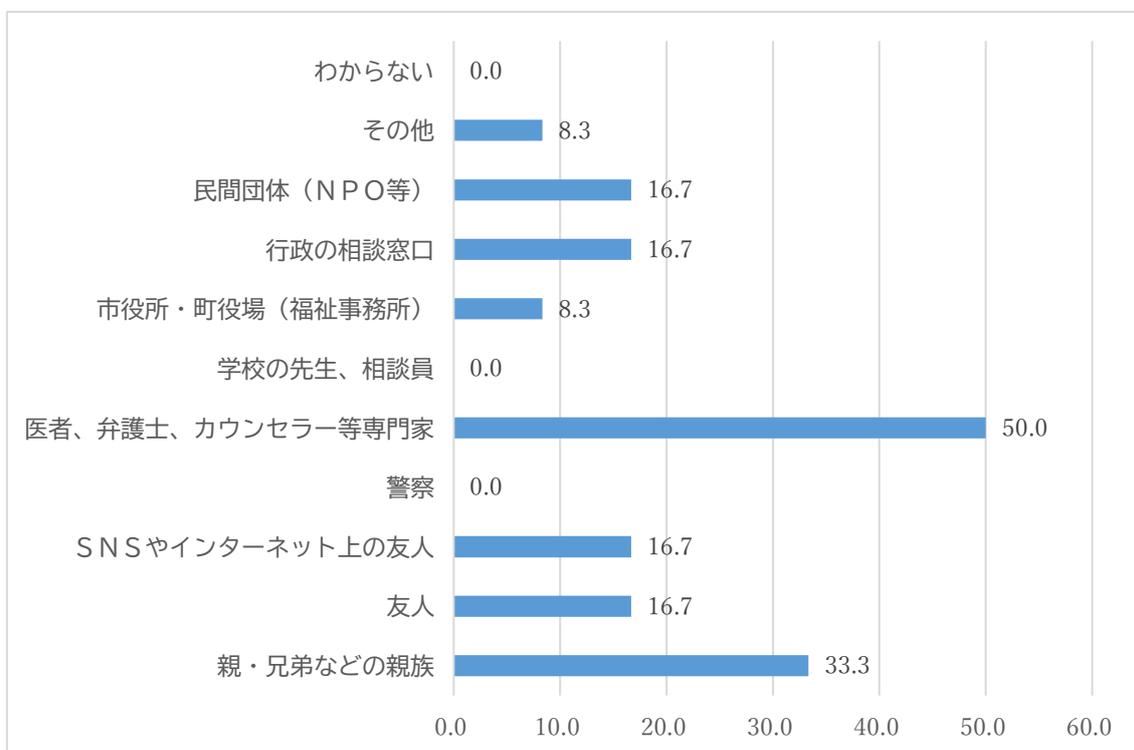
Q13 Q12で、「抱えている」とお答えいただいた方にお聞きします。どのような困難な問題を抱えていますか。あてはまるものをすべて選んでください。



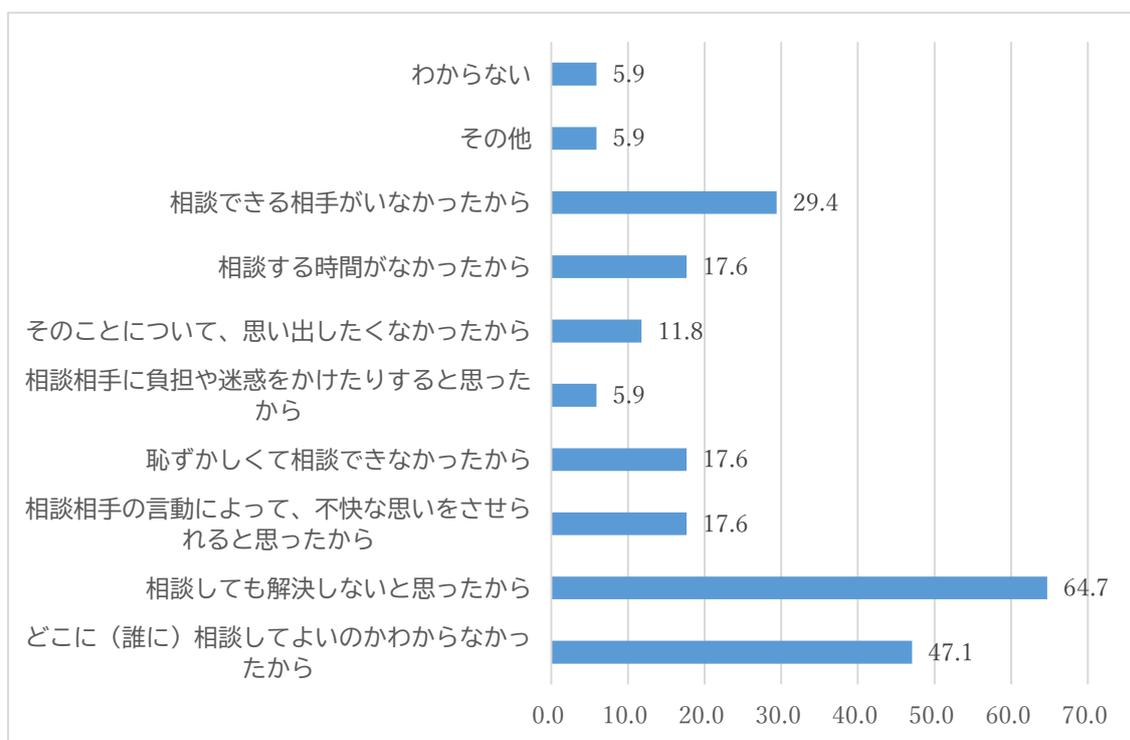
Q14 Q12で、「抱えている」とお答えいただいた方にお聞きします。あなたが困難な問題を抱えていることについて、どこ（だれ）かに相談したことがありますか。



Q15 Q14で、「相談したことがある」とお答えいただいた方にお聞きします。どこに（誰に）相談しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。



Q16 Q14で、「相談したことがない」とお答えいただいた方にお聞きします。相談しなかった理由について、あてはまるものをすべて選んでください。



Q17 あなたは、困難な問題を抱える女性を支援するためには、どのようなことが必要だと考えますか。必要だと思うものをすべて選んでください。

